

北播支部ニュース

2010. 7月発行

126号

兵庫県保険医協会北播支部
〒650-0024
神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
電話 078-393-1817

北播支部総会を開催

記念講演は「どうなる、開業医の年金」

北播支部は6月10日、第26回支部総会・記念講演を滝寺荘で開催し、7人が参加した。記念講演では「どうなる開業医の年金〜開業医は年金を受給できるのか?」と題し、桂好志郎社会保険労務士が講演、年金のしくみや診療形態も踏まえ、注意点など学習した。また、総会では、09年度の支部活動のまとめと10年度の活動方針を確認した。参加者の感想文を紹介する。

金、厚生年金と目まぐるしく加入年金も変化しましたが、若さゆえ全く年金など興味もなく日常の診療に追われてきました。

先日、同級会の案内が届きました。久しぶりに医局で同じ釜の飯を食った仲間が集まって、還暦を迎えた者、これから迎える者の還暦祝いを行おうとのことでした。最近細かい字が読みづらく眼鏡をかけたたり、はずしたりする毎日の私にとって、改めて年齢を感じる出来事でもありませんでした。そういう折、年金について講演があるとのことに参加させていただきました。

講師は社会保険労務士の桂好志郎先生で、年金の歴史から話され、労働者年金保険法が昭和16年2月に成立したが、その目的は国民の暮らしのためではなく、戦費調達のためであったとのこと意外でした。

年金のしくみ、年金定期便の見方、受給資格期間(原則25年)。60歳より支給される報酬比例部分の年金は、65歳からの老齢基礎年金の繰り上げ支給とは違い、65歳からも老齢基礎年金は満額支給されるので申請するようにとのことでした。とにかく自分で申請しなければ権利を放棄することになるそうです。参加者が



年金のしくみなど詳しく学んだ

感想文

年金のしくみ知り申請を

6月10日北播支部総会・記念講演会に出席しました。大学卒業以後、大病院研修医、県立病院、日赤病院、大病院医員、公立病院、民間病院、国立病院、開業(医療法人)と勤務が変わり、その都度、共済年

少なかった分、きめ細かく質問と回答が行われ、大変有意義でした。講演の後は総会、懇親会が行われ、闘竜灘を眼下にして医科、歯科の先生方と食事をしながら懇談を行い、医療環境の厳しさが話題となり、あつという間に予定の時間が過ぎました。

堀井 弘幸

(三木市・堀井内科医院)



桂社旗保険労務士が講演



世話人会だより

2010年6月16日

【情勢について】

菅連立政権の下での医療政策の同行や税制問題などについて意見交換。また、入院患者の他医受診への制限など問題について議論した。

【日常診療について】

地域医療貢献加算の算定率が全国的も低い実態をどう見るかということなど、意見交換した。また、三木市が子宮頸がんワクチンの集団接種を始めたことを受けて、ワクチン行政の問題点や地域での実態などを交流した。

【今後の支部企画について】

9月に市民公開講座を、10月に職員接遇研修会を開催する。また、市民向けの新たな企画の開催など、案が出された。

支部会員のみなさまへ

北播支部世話人会に お気軽にご参加ください

最新の医療情勢の紹介と意見交換、日常診療の工夫や交流など、ざっくばらんな集まりです。ぜひご参加ください。

日時：2010年7月28日(水) 19:30～

会場：小野市・加東市医師会館

参加希望・お問い合わせは
TEL:078-393-1817 FAX:078-393-1802
担当事務局 納富(ナミ)・石本まで



保険でよい歯科医療の実現を求める意見書

歯や口腔の機能が全身の健康、介護・療養上の改善に大きな役割を果たすことが厚生労働省の厚生労働科学研究等で実証されています。

しかしながら、公的医療費の抑制により患者の自己負担が増大し、保険で歯科診療を受けるようになってきました。国民は患者負担を減らしてほしいと切望しています。

また、実質的に医療内容を左右する診療報酬は低く抑えられ続けており、保険でより良く噛める入れ歯をつくることや、歯周病の治療・管理をきちんとすることが困難になっています。そのうえ歯科では過去30年にわたり新しい治療法が保険にほとんどとりいれられていません。金属床の入れ歯、セラミックを用いたメタルボンド、レーザー治療などは普通に行われています。「保険のきく範囲をひろげてほしい」、これは患者・国民のいちばんの願いです。

よって、国および政府においては、医療費の総枠を拡大し、患者負担を増加させることなく、保険でよい歯科医療を確保するため、次の事項の実現がなされるよう強く要望する。

記

- 1、患者の窓口負担を軽減すること。
- 2、良質な歯科医療ができるように診療報酬を改善すること。
- 3、安全で普及している歯科技術を保険がきくようにすること。

以上、地方自治法99条の規定により意見書を提出する。

平成22年3月29日
 衆議院議長 横路 孝弘 様
 参議院議長 江田 五月 様
 内閣総理大臣 鳩山 由紀夫 様
 財務大臣 菅 直人 様
 厚生労働大臣 長妻 明 様

小野市議会議長 川名 善三

採択された保険でより良い歯科医療を求める意見書
(小野市議会)

新パンフを活用下さい!



保団連発行・兵庫協会企画編集

いずれもB5版カラー24頁
追加注文は、☎078-393-1807まで

北播全自治体で採択

「保険でより良い歯科医療の実現の意見書採択を求める請願」ならびに「後期高齢者医療制度をただちに廃止することを求める意見書採択を求める請願」に取り組んでいる。北播支部でも3月に三木市・小野市・西脇市・加西市の議会に、6月に加東市議会に請願書を提出した。

後期高齢者医療制度の請願は三木市と加西市の議会に提出し、両市とも意見書を採択。また、

協会ででは県下の自治体に対し、保険でより良い歯科医療の請願は三木市、小野市、加東市、西脇市の4市に提出し、すべて採択。すでに採択している加西市・多可町とあわせて、北播全自治体での採択となった。

協会ではこれらの問題について、パンフレットの普及(下記案内参照)や署名運動などに取り組んでいる。支部会員の皆様にもぜひご協力をいただきたい。

協会の「休業保障制度」にご加入いただけない方や、
上乗せ補償をご希望の方へ。

所得補償 保険

ご家族、スタッフもご加入いただけます

うつ病等の精神障害、認知症による就業不能も補償/入院による就業不能は1日目から補償/自宅療養(5日目から補償)、代診もOK/連続休業は最長2年補償/再発の場合も含めて通算1000日まで補償/地震などの天災によるケガも補償/協会「休業保障制度」や医療保険、公的保険制度の給付に
関係なくお支払い

他の医師賠償責任保険にご加入でない先生方へ。 **医師賠償責任保険** (毎月加入受付)
・医療上の事故、医療施設の事故を補償

お問い合わせは共済部まで ☎078-393-1805